

2025年度第2回阪神地区協議会定期総会 議事要録

日 時：(1) 2026年2月13日(金) 14:00～15:15(オンライン会議)

(2) 2026年2月16日(月)～2月24日(火)(メール会議)

実施方法：(1) オンライン会議(大阪体育大学、Zoom使用)／事前の議案説明

(2) メール会議(大阪体育大学)／オンラインフォームによる決議

出席校：(1) オンライン会議 24校(32名)

(2) メール会議 65校(回答フォームでの有効回答数) 欠席3校

※加盟館68校に対し3分の2以上の出席があり、私立大学図書館協会西地区

部会阪神地区協議会会則第5条第3項に則り、本定期総会は成立した。

配布資料：私立大学図書館協会西地区部会2025年度第2回阪神地区協議会定期総会資料

(メール配信)

【(1) オンライン会議】2026年2月13日(金)

議事に先立ち、理事校大阪体育大学(伊藤氏)より、議長選出までの進行を理事校が行うとの説明があり、引き続き、以下の説明があった。

- ・オンライン会議では、議案説明等を行い、議決は行わない。
- ・オンライン会議の注意事項
- ・総会資料の修正

頁	内容	修正後	修正前
次第	議題の修正	V. 確認事項 3. 2026年度私立大学図書館協会西地区部会等役員校について	V. 確認事項 3. 2026年度私立大学図書館協会西地区部会役員校について

その後、理事校大阪体育大学図書館長(中房氏)より挨拶があった。

【議事】

I. 議長選出

定期総会議長校ローテーション表に基づき、桃山学院大学(酒井氏)を議長に選出した。議長から、本日のオンライン会議では議案説明等を行うが議決は行わず、定期総会は、メール会議の出席校数(回答フォーム有効回答数)により成立となるとの説明があった。

II. 報告事項

理事校より、阪神地区協議会報告に先立ち、運営委員会委員の紹介があった。引き続き、「1. 阪神地区協議会報告」について、総会資料に沿って、理事校及び担当幹事校より報告があった。その後、理事校より、総会資料に沿って、「2. 西地区部会報告」、「3. 協会関

係事項報告」、「4. 協会関連事項報告」について報告があった。

議長より、報告事項について、ご意見等あればメール会議期間中に回答フォームへの入力をお願いしたいとの説明があった。

Ⅲ. 協議事項

1. 2026 年度第 1 回阪神地区研究会の 2026 年度西地区部会研究会との合同開催について
理事校より、2026 年度第 1 回阪神地区研究会の 2026 年度西地区部会研究会との合同開催について、総会資料に沿って説明があった。

議長より、「協議事項 1.」について、メール会議期間中に回答フォームへの入力をお願いしたいとの説明があった。

2. その他

なし

Ⅳ. 承合事項

1. 承合事項について

なし

Ⅴ. 確認事項

理事校より、以下について、総会資料に基づき説明があり、担当校を確認した。

1. 2026 年度以降の阪神地区協議会役員校について
2. 2026 年度阪神地区協議会定期総会議長校について
3. 2026 年度私立大学図書館協会西地区部会等役員校について

なお、理事校より、「1. 2026 年度以降の阪神地区協議会役員校について」に係る

「【資料 1】2025 年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧」については、「部会長校候補」欄の阪南大学の「2030 年度私大図協総会・研究大会当番校」の記載が追加になっているとの説明があった。

議長より、確認事項について、ご意見等あればメール会議期間中に回答フォームへの入力をお願いしたいとの説明があった。

Ⅵ. その他

1. 西地区部会スリム化検討に関連した、阪神地区協議会におけるスリム化検討に係る意見聴取について

理事校より、以下について、総会資料に基づき説明があった。

- 1) 定期総会開催回数
- 2) 研究会開催回数
- 3) 定期総会報告事項における西地区部会報告、協会関係事項報告、協会関連事項報告

4) 定期総会議長校

2. その他

理事校より、以下について、説明があった。

- ・「【資料 4】私立大学図書館協会役員校・当番校等一覧（西地区部会・5 地区関係）」について、第 1 回定期総会資料の同資料より、会報担当の「*」について追記している。
- ・今年度は「役員校輪番制確定基礎資料」調査を予定しており、2 月又は 3 月に実施する。2026 年度始めには加盟館名簿の確認も依頼するのでよろしくお願ひしたい。

引き続き理事校より、研究会幹事校（正）大阪人間科学大学、相互利用運営幹事校神戸常盤大学が 2025 年度をもって役員校任期満了となるとの紹介があった。

議長より、以上をもってすべての議事が終了したことが述べられた。

理事校大阪体育大学図書館長（中房氏）より閉会の挨拶があり、定期総会（オンライン会議）を終了した。

【(2) メール会議】2026 年 2 月 16 日（月）～2 月 24 日（火）

【議事】

I. 議長選出

メール会議のため、議長選出はなし。

II. 報告事項

総会資料により、以下の活動内容の報告があった。

1. 阪神地区協議会報告
2. 西地区部会報告
3. 協会関係事項報告
4. 協会関連事項報告

III. 協議事項

1. 2026 年度第 1 回阪神地区研究会の 2026 年度西地区部会研究会との合同開催について承認：65 校、非承認：0 校により、2026 年度第 1 回阪神地区研究会の 2026 年度西地区部会研究会との合同開催については承認された。

2. その他

なし

IV. 承合事項

1. 承合事項について

なし

V. 確認事項

1. 2026年度以降の阪神地区協議会役員校について

資料及び「【資料1】2025年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧」に基づき確認が行われた。

2. 2026年度阪神地区協議会定期総会議長校について

資料及び「【資料2】定期総会議長校ローテーション表」に基づき確認が行われた。

3. 2026年度私立大学図書館協会西地区部会等役員校について

資料及び「【資料5】私立大学図書館協会役員校・当番校等一覧（西地区部会関係）」に基づき確認が行われた。

VI. その他

1. 西地区部会スリム化検討に関連した、阪神地区協議会におけるスリム化検討に係る意見聴取について

1) 定期総会開催回数

回答フォームにより、意見聴取を行った。以下のとおり回答があった。

選択肢	回答数	自由記述欄
①従来どおり 2回でよい	17	・現状で良い。すべてWEBで良いと思う。
②1回でよい (必要に応じて臨時で 開催)	48	・他の地区がほとんど1回になっているので1回でよい。 ・他地区と同様にして良いかと思えます。 ・回数が1回となれば、開催時期を各地区同様の5月までに戻してはいかかでしょうか。 ・必要に応じて臨時開催するので、定期開催の回数は1回でよい。 ・スリム化推進の面からも年1回の開催で良いのではないのでしょうか。 ・年に1回の実施の方が、準備面や意見収集において内容が濃くなり、効果的な開催になるのではないかと思います。 ・スリム化を図ることで役員の負担軽減につながると思えます。 ・近年の審議事項から鑑みても年1回の開催で問題ないと思われます。

③その他（自由記述欄にご入力ください）	0	
---------------------	---	--

2) 研究会開催回数

回答フォームにより、意見聴取を行った。以下のとおり回答があった。

選択肢	回答数	自由記述欄
①従来どおり 2回でよい	18	<ul style="list-style-type: none"> ・2回のうち1回は対面開催でもよいのではと思います。 ・他大学との情報交換、ネットワーク作りの機会として、対面開催もご検討いただけますと幸いです。 ・2回は必要と感じる。
②1回でよい	43	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の専任職員が1名なのでできるだけ少ない方がいい。 ・他地区と同様にして良いかと思えます。 ・研究会も定期総会同様、2回以上の開催は必要に応じた形がよい。 ・スリム化推進の面からも年1回の開催で良いのではないのでしょうか。 ・スリム化を図ることで役員の負担軽減につながり、その分、内容の充実を図れるのではないかと思います。 ・研究会は、開催数が多いと参加館の選択肢は広がるが、大学図書館職員数の減少が続く中、幹事校の負担を考えると年に1回で構わないと考えます。
③その他（自由記述欄にご入力ください）	4	<ul style="list-style-type: none"> ・担当校の負担が少ない回数を希望します。 ・西地区部会と合同で1回で良いと思う。 ・最低1回は開催することとし、他に研究会テーマの提供があれば追加開催することとすればよい。 ・基本は1回とし、開催内容の希望が多い場合や、そのときどきの時機に照らし合わせて開催の意義が大きいと思われれば追加開催するという余地があってもよいのではないかと思います。

3) 定期総会報告事項における西地区部会報告、協会関係事項報告、協会関連事項報告

回答フォームにより、意見聴取を行った。以下のとおり回答があった。

選択肢	回答数	自由記述欄
①「2. 西地区部会報告」、「3. 協会関係事項報告」、「4. 協会関連事項報告」は従来どおり掲載してほしい	29	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載を省略することで、阪神地区内の動向の情報共有が希薄になると懸念するため。 ・他地区の活動がわかるので、掲載がある方が良いかと思います。 ・その他 1-1 にて回数が1回となれば、各地区同様の従来どおり掲載を希望いたします。 ・数少ない開催の為、掲載は必要と感じる。
②「2. 西地区部会報告」、「3. 協会関係事項報告」、「4. 協会関連事項報告」は掲載不要	23	<ul style="list-style-type: none"> ・スリム化推進の面からも阪神地区の報告だけで良いのではないのでしょうか。 ・ただし、各協議会 HP 上での情報更新は、タイムリーに行ってほしい。
③「2. 西地区部会報告」は掲載不要	2	<ul style="list-style-type: none"> ・各協議会資料で重複するものは掲載時期にタイムラグがあるとはいえ、掲載を省略し、阪神地区は阪神地区に関わる情報のみ掲載するということがよいのではないかと思います。
④「3. 協会関係事項報告」、「4. 協会関連事項報告」は掲載不要	3	
⑤どちらともいえない	8	<ul style="list-style-type: none"> ・とりあえず色々試してみて、最終的にシンプルな形にしたい。

4) 定期総会議長校

回答フォームにより、意見聴取を行った。以下のとおり回答があった。

選択肢	回答数	自由記述欄
①従来どおり対面又はオンライン会議の定期総会ではローテーションによる議長が必要	16	

②議長が発生する際は運営委員会委員等が務めることでよい（定期総会議長校ローテーションは廃止）	40	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の事情により当番校が難しいところもあるので。 ・メール会議での開催となるのであれば議長校ローテーションの役割も見直してはどうでしょうか。 ・必要性は感じない為。 ・会の実施についてスリム化、省力化を目指す方向とし、議長校ローテーションを別途設けることの意義が事実上形骸化する場合は、不要と思います。
③どちらともいえない	9	<ul style="list-style-type: none"> ・担当できる課員の人員不足傾向でローテーションが困難と思われる一方で、委員会が固定で議長をすることに負担が大きいと考えるため、どちらともいえない。

2. その他

・訂正箇所等

兵庫医科大学図書館様

次の訂正箇所のご指摘をいただいた。

- ・総会資料 p. 25 「【資料1】2025年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧」：兵庫医科大学の備考に「2015-2016年度研究会」を記入
 - ・総会資料 p. 29 「【資料2】定期総会議長校ローテーション表」：「兵庫医療大学→兵庫医科大学」とし、備考に「*2029-2030年度役員校（理事校）」を記入
-

※資料作成時に確認が不十分で申し訳ございませんでした。次回以降の資料作成時に十分留意いたします。ご指摘いただきました総会資料の訂正については、お手数ですがお手元の資料を修正いただきますようお願い申し上げます。